

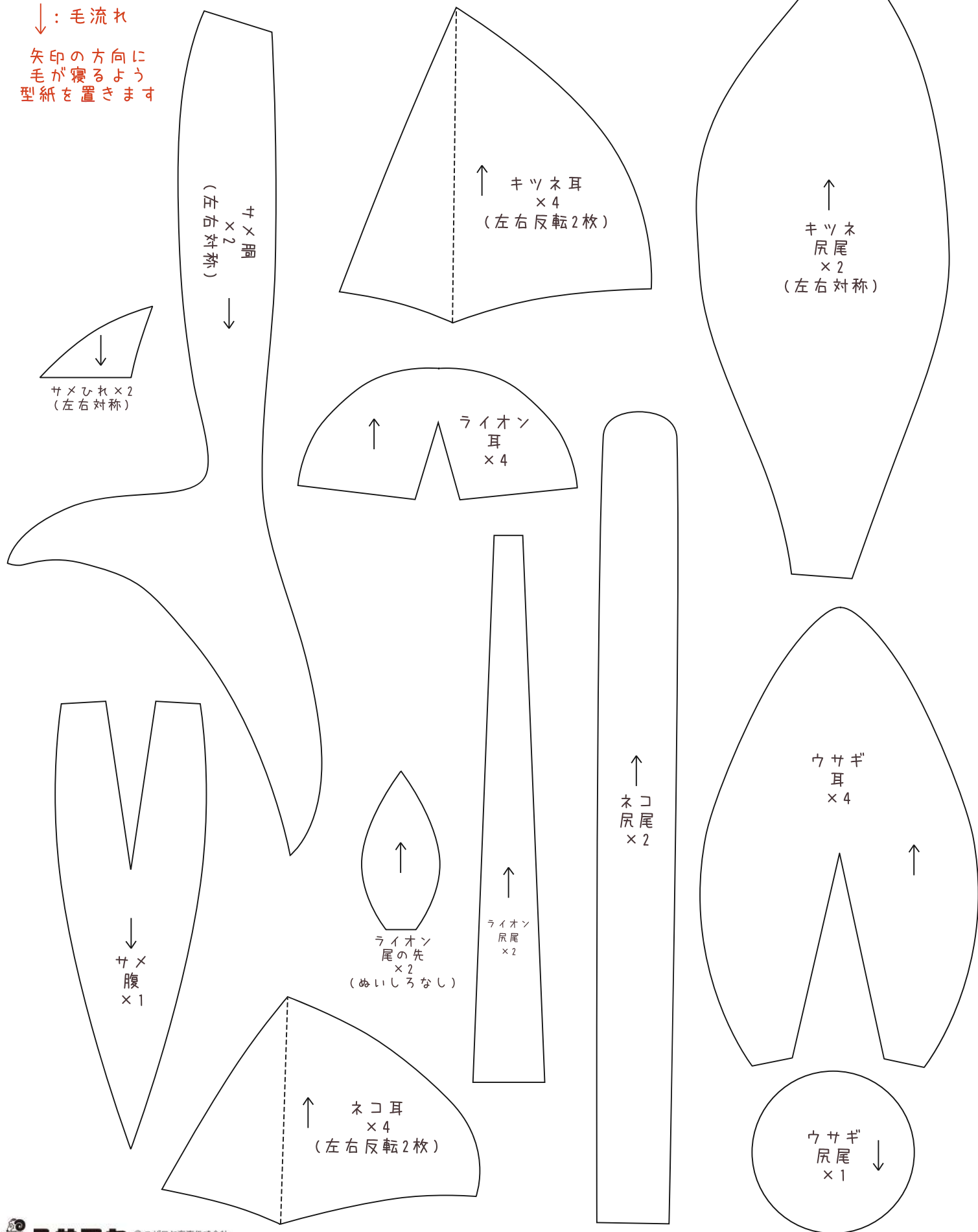
動物耳・尻尾(20cmぬいぐるみ用)

※全て実寸線です。ぬいしろを足して布をカットしてください。
 ※A4印刷推奨。拡大縮小せずそのままのサイズで印刷してください。
 ※ぬいぐるみによっては小さかったり大きかったりします。
 サイズが合わない場合は調節してください。



↓: 毛流れ

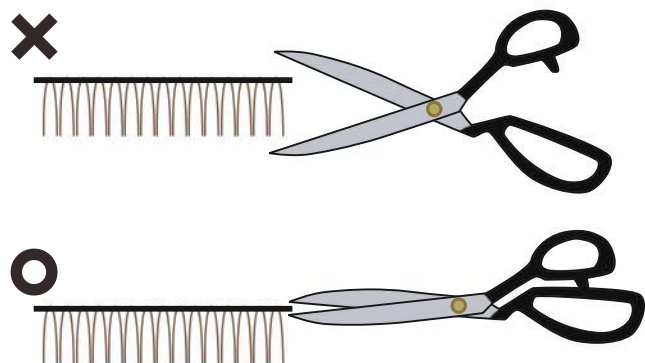
矢印の方向に
毛が寝るよう
型紙を置きます



ボア生地ポイント色々

長毛タイプについて

- ・カットする時は生地を根元のみを切ると毛を切ってしまうずに済みます。

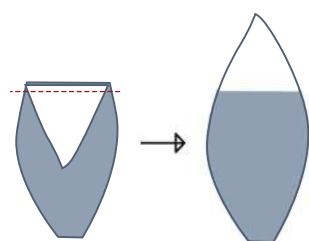


- ・縫い合わせた時、縫い目の部分は毛が巻き込まれます。目打ちなどの先の細い物で出してあげると自然な毛並みになり、縫い目が隠れます。

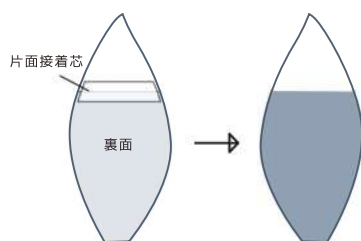


二色以上にする時

尻尾や耳を二色以上にする時は以下の方法で表現出来ます。

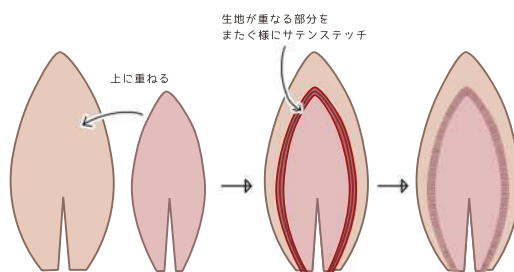


縫い合わせる



片面接着芯を使う

※5mm以上のボアの時推奨



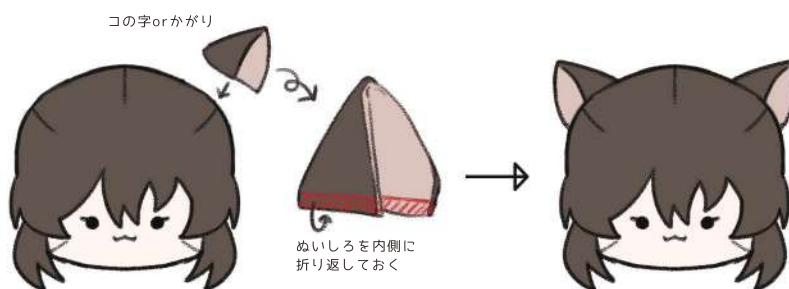
サテンステッチ(刺繍)

付け方

耳・尻尾両方とも後付けにすると、付けたい位置を好きなように決められるのでオススメです。なお耳は後付けの他、ぬいぐるみ本体の頭部分を縫う時に一緒に縫い込む方法もあります。

・後付け

耳の縫いしろを内側に折り込んで、コの字ぬいまたはかがりぬいで縫い付ける。



・縫い込み

頭の前と後ろの間に耳を挟み、一緒に縫います。

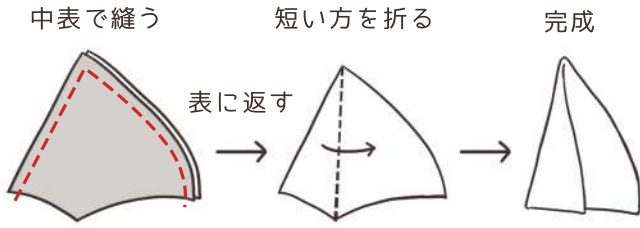
※先に頭に仮縫いして縫い留めておくと位置ズレを回避出来ます。



作り方

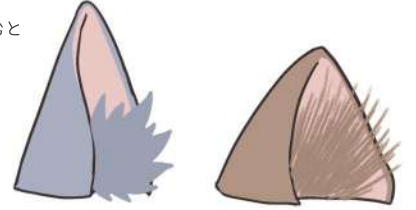
表  裏  縫う場所  テクノロートを入れる際の形状 

・耳(猫・狐)

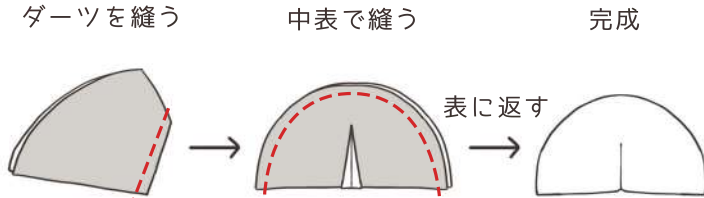


Tips

長毛の生地を間に挟むと
よりリアルな耳に
仕上がります

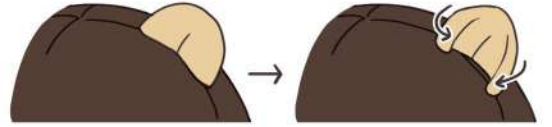


・耳(ライオン・兎)

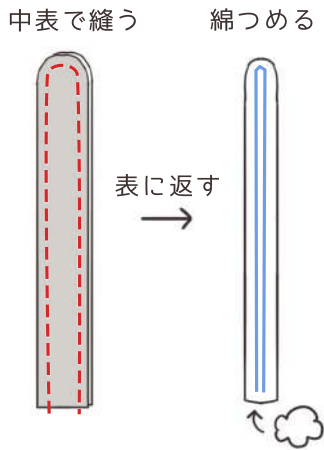


Tips

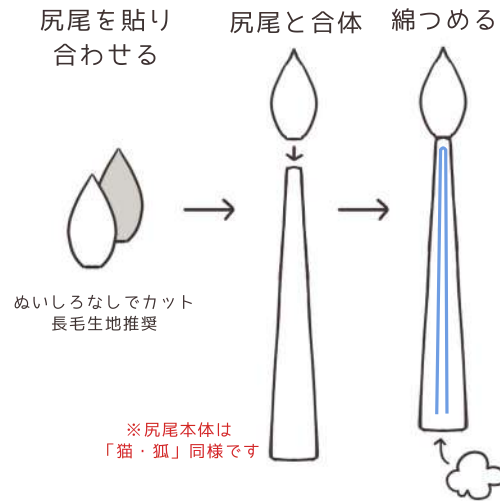
端を少し丸めて、少し外側を向かせると
より耳らしくなります



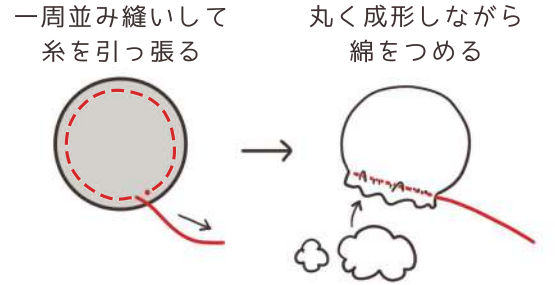
・尻尾(猫・狐)



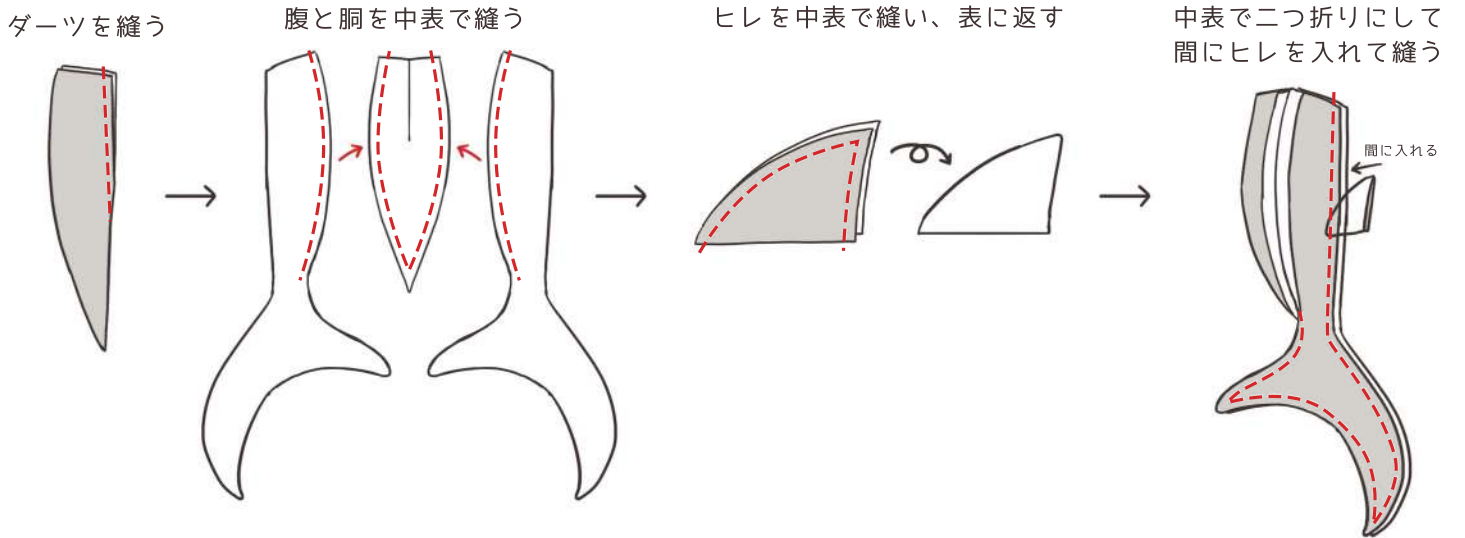
・尻尾(ライオン)



・尻尾(兎)



・尻尾(鯨)



表に返して綿をつめて完成

